



【特集】

生きがいを見つけていきいきと。……P2～5

成人おめでとう！……………P6～7

おめでとうございます……………P8～9

市民協働で放射性物質を除染……………P10

【連載】二孝女物語……………P11

皆さんのアイデアをまちづくりに！ 市民提案型まちづくり事業 ……P15

平成 24 年 (2012) 2 月号

No.603

【みんなでお手玉、楽しい時間】

[特集]

生きがいを見つけていきいきと。

—元氣な高齢者でいるために—

毎日をいきいきと暮らす

ためには、健康の維持

はもちろん、日々の生

活を充実させる「生き

がい」を持つことも大切

です。

現在、本市では人口の高齢化が進み、

少子化・核家族化により65歳以上の高

齢者のみの世帯も増加しています。

豊かな知識や経験、技能をもった高齢

者の方が、生きがいをもち、積極的に

社会へ参加していくことは、寝たきり

などの介護予防や認知

症予防などにつな

がるのみならず、

まち全体の活性

化のためにも欠

かせません。



(表1) 65歳以上の高齢者人口

(常住人口)

	平成17年 10月1日現在	平成24年 1月1日現在	増減
本市全人口	59,802人	55,259人	△4,543人
65歳以上人口 (割合)	15,891人 (26.6%)	16,549人 (29.9%)	+658人 (+3.3ポイント)

<参考> 県内の高齢化率が高い市町村 (H23.10.1 現在)

①大子町 36.6% ②常陸太田市 29.8% ③常陸大宮市 29.6%

(表2) 65歳以上の高齢者単身世帯・高齢者のみの世帯

	平成17年 10月1日現在	平成22年 10月1日現在	増減
本市全世帯	19,809世帯	19,801世帯	△8世帯
高齢者単身世帯・高齢 者のみの世帯 (割合)	3,980世帯 (20.1%)	4,575世帯 (23.1%)	+595世帯 (+3.0ポイント)

(国勢調査結果より)

<参考> 県内の高齢者単身世帯・高齢者のみの世帯の多い市町村 (H22.10.1 現在)

①大子町 26.5% ②常陸太田市 23.1% ③常陸大宮市 22.4%

(表3) 高齢者が生きがいを感じる時 (60歳以上)

順位	回答内容	回答割合
1	子供や孫など家族との団らんの時	48.4%
2	趣味に熱中している時	39.4%
3	テレビを観たり、ラジオを聴いている時	37.5%
4	友人や知人と食事、雑談している時	35.7%
5	旅行に行っている時	34.7%
6	おいしい物を食べている時	34.3%
7	夫婦団らんの時	29.3%
8	仕事にうちこんでいる時	21.0%

(内閣府が実施した「第7回高齢者の生活と意識に関する国際比較調査」より)

本市の高齢者数は年々増加し、平成17年10月1日現在で26・6%であった65歳以上の高齢化率は、平成24年1月1日現在で29・9%にまで高くなっています(表1)。同様に、市内の一人暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯も増加しています(表2)。

また、内閣府が高齢者を対象に実施した調査(※)では、「生きがいを感じる時」の回答として「趣味に熱中している時」は約4割の方が回答しており、「仕事にうちこんでいる時」には、2割以上の方が「いきがい」を感じているとの結果が出ています(表3)。

少子化・核家族化が進むと同時に、高齢者の方が生きがいを感じてもらえる環境を、いかにしてつくるかが重要になっていきます。

そのような状況の中、市内では老人クラブなどの地域単位での活動や、同じ趣味を持つ方が集まったの活動、高齢者を対象としたボランティア活動など、各地で様々な取り組みが活発に行われています。

※平成22年12月～平成23年1月に行われた「第7回高齢者の生活と意識に関する国際比較調査」

趣味・特技を生かす

趣味を通じて交流

市社会福祉協議会には、98ものボランティア団体が登録し、様々なボランティア活動を行っています。

主に高齢者を対象に活動している団体は56団体あり、その中で「**手品サークルふじ**」は、高齢者福祉施設や敬老会などを中心に、手作りの手品を披露しています。

メンバーは小学4年生から高齢者まで14人。交流センターふじで月2回の手品練習に励みながら、依頼がある各地に出向きます。

手品を通じて多くの人と交流し、楽しい生活を送ろうと始まったサークル

栄養、運動、そして交流することが大切。

手品サークルふじ
会長
茅根 明さん
(中利員町)

ボランティアをしていると、たくさんの人と出会い、触れ合えることが楽しみの一つです。

手品を披露すると、高齢者の方はすごく喜んでくれ、顔が輝いています。私たちも練習した甲斐があり、元気をもらえます。

訪問する高齢者の方は、人とお話したり出会いを求めている方が多いとも感じますね。

栄養と運動と交流、それが生きがいをつくるうえで大切なのではないかと考えています。



高齢者の集まりの中で手品を披露する「手品サークルふじ」。観客と会話をしながら、楽しんでもらえるように工夫している

ボランティア団体について詳しくはお問い合わせください。**問**社会福祉協議会 (☎ 73-1717)

特技が生み出す喜び

シルバー人材センターに登録している方で活動している「**手芸部**」は、月2回同センターで飾り物ではない実用的なものを作っています。

最初は社会福祉協議会のフリーマーケットで売っていましたが、朝市が始まってからは、月一回の朝市のみで売るようになりました。

手芸部の最高齢は84歳の高きみ子さん(幡町)。高きみさんは、もともと暇があれば編物をしていましたが、4年ほど前に加入しました。「編物は手先と頭を使うので老化予防にもいいし、皆と一緒に作ることがとっても楽しい。ここには、作る喜びと売っての両方がある。」と、話してくれました。

お客さんの笑顔が私たちの元気の元。

シルバー人材センター手芸部 部長
小祝千代子さん
(岡田町)

もともと部員は皆趣味でやっていて、その特技を活かして活動しています。わからないところは、みんなで教えあっています。

使わなくなった着物やセーターを再利用するため、材料代はほとんどかからず、季節に合わせた実用品を作っています。

朝市に来たときはぜひ寄ってください。買ってもらったお客さんの喜びの声が、なにより私たちの元気の元です。お金よりも楽しみで活動を続けています。



帽子やお手玉などの手作りの温かみある作品が並ぶ



熱心に作品づくりに励むシルバー人材センター手芸部の皆さん

問シルバー人材センター (☎ 72-7700)

みんなで楽しむ老人クラブ

ます。レクリエーション部では、カラオケやダンス、大正琴などを行うなど、会員は自由に好きなものに参加して楽しんでます。

さらに、国道349号沿いのフラワールードの取り組みへの参加や、依頼があれば市内の高齢者福祉施設や様々な地域の催しなどに出向いて、会員が即興の演劇やカラオケ手品などを披露してとても喜ばれています。

地域の催しなどに出向いて、
会員が即興の演劇やカラオケ
手品などを披露してとても喜
ばれています。

今年も様々な地域で開催された「鳥追いまつり」や、夏祭りなどの地域の伝統行事でも、幅広い世代が交流することができます。

また、学校や公民館が主催する「三世代交流会」や「昔遊び集会」では、ベীগマやお手玉、羽根つきなど高齢者が昔懐かしい遊びを子どもたちと一緒に楽しむことで交流します。参加した高齢者の方からは「昔得意だったことが、こうして披露できて嬉しい」「子どもたちと一緒に遊んでいると、自分も子どもの頃の気持ちに戻って楽しめる」との声が多く聞こえてきます。

同年代で交流することはもちろん、世代を超えて交流すること、ご近所間の顔の見える地域づくりにもつながっていきます。

行事を通じて世代間の交流

山田公民館と山田小学校の共催で行われた三代交流。他にも、各地で同様の催しが行われている。

みんなでお茶を
飲みながらの雑
談も楽しい。

瑞龍白鷺会 会長
増子 昭三さん
(瑞龍町)

昔は、よく近所の家にお茶を飲みに立ち寄ったりしましたが、最近はあまりなくなりました。そこで、地域の人が集まって話したり活動することで、ご近所同士の顔を見て、交流していこうと白鷺会が発足し活動しています。

会員それぞれの趣味や特技を生かした活動をして、みんな生き生きと楽しんでいます。

生きがいは、健康で仲間とつながり話し合えることが大切ではないでしょうか。みんなでお茶を飲みながら雑談したり、愚痴をこぼし合ったりするのも楽しいものですよ。

問常陸太田市老人クラブ連合会事務局（高齢福祉課 区内線 144）

成人おめでとう！



【DATA】

今年の市内の新成人は、平成3年
4月2日から平成4年4月1日生
まれの **713人**

●男性 383人 ●女性 330人

※本市出身者も含む

澄んだ空気に包まれて晴天に恵まれた1月8日、
パルティホールで成人式が開かれました。

きらびやかな振り袖や羽織袴、スーツを身にま
とい、久しぶりに会った友人との再会を喜ぶ新
成人たちの姿が、会場のあちらこちらで見うけ
られました。

市内8中学校の卒業生16人の実行委
員が中心となり、準備が進められてき
た成人式には、色鮮やかな振袖や真新
しいスーツ姿の新成人623人が出席。
式典前には「新成人のみなさんへ」と
題し、各中学校の生徒たちからお祝いの
メッセージ映像（成人式実行委員会
制作）が会場に流されました。

式典に出席した大久保市長は「若い
力や考え方、力強い行動力が元気なま
ちをつくる。自分の夢や目標を持ち、
その達成のために努力してほしい」と、
新成人を激励しました。

その後、実行委員が「**二十歳のメッ
セージ**」と題した抱負を発表。出席者
一人一人に「両親はもちろん社会や常
陸太田市に貢献できる立派な大人にな
ろう」「自分自身の夢を実現するため
に全力で突き進もう」など、7つのメッ
セージを呼び掛けました。

式典後はアトラクションとして、県
内で活動しているゴスペルグループ
「**Aju world**」のライブが催され、「ミ
ライノオト」や「ありがとう」などの
曲を熱唱。最後に、各中学校ごとの記
念写真を撮影して終了となりました。

『成人おめでとう!』



成人式実行委員会が編集した記念文集



成人式実行委員による「二十歳のメッセージ」が読み上げられた



各中学校の生徒たちから新成人に贈られたメッセージ映像



会場に集まった新成人たちは、みな真剣な表情で式典にのぞんだ

副実行委員長

古橋 裕二郎 さん
(瑞龍町)



二十年間、家族や地元をはじめとする友人たち、先生方など多くの人に支えられました。今までの感謝の気持ちを忘れず、次は自分が支えてあげられるように努力をし、心身共に大きく成長していきたいです。

実行委員長

根本 珠里 さん
(西河内下町)



目標もやりたいことも、たくさんありますが、どんな時も自分の限界を決めず、自分らしく突き進んでいきたいです。そして、こんな私をいつでも支えてくれたみんなに、感謝でいっぱいです。

副実行委員長

松浦 美幸 さん
(天下野町)



いつでも支えてくれた家族や周りの方々へ、感謝の気持ちを伝えていきたいです。また、これからの人生で自分の決めた道をまっすぐ進み、筋道を通して生きていきたいです。

副実行委員長

長山 峻 さん
(折橋町)



成人の日を迎え、私たちは大人への一歩を踏み出しました。どんな時も応援してくれた家族や友人に恩返しができるように自覚と責任を持ち、自分の夢を実現できるように一生懸命頑張りたいと思います。

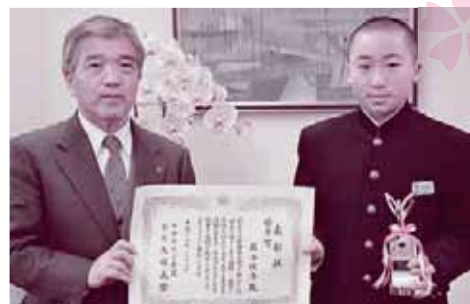
二十歳の抱負

成人式を準備し運営していった成人式実行委員の4人に、20歳の抱負を話していただきました。

二十歳のメッセージ ～七つの目標より～

- 成人になり社会の一員であるという自覚と、これまで培ってきた自信を胸に、自分自身の夢を実現する為に二度とない人生を全力で突き進んでいきましょう。
- 大切な人がそばにいてくれて、支えてくれていることを当たり前と思わず、これまで生きてきた20年を大切に、これからの未来をさらに良いものに出来るような大人になりましょう。

社会を明るくする運動作文コンテスト 全国大会で受賞



中原教育長

萩谷 俊介 さん
(太田中1年)

萩谷さんのコメント
「犯罪が多い世の中では、人と人との信頼関係が重要だと思います。私は信頼できる友人や先生方などが大勢います。信頼関係を築くためには、自分から心を開くことが大切。そのために『笑顔であいさつが1番』だということを作文にしました。今回の全国での受賞は、とても自信につながりました。嬉しかったです」

第61回社会を明るくする運動作文コンテストで、太田中1年の萩谷俊介さんの作文「明るい社会へ」が県教育長賞を受賞。全国大会でも日本BBS連盟会長賞を受賞しました。

第36回私のアイデア貯金箱コンクール 文部科学大臣奨励賞



吉成 桃生 くん (久米小1年)

「お手つだいをするともらえる、おこづかいをちょきんするのに作りました。これからも、まい日お手つだいたいします」



吉成 くん
の作品

アイデア貯金箱コンクールにおいて、久米小1年の吉成桃生くんの「ひめくりおてつだい貯金箱」が、1年生の部で全国1位となる文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

中学生人権作文コンテスト県大会で優秀賞

第31回全国中学生人権作文コンテスト茨城県大会において、峰山中3年の佐々木清香さんが優秀賞を受賞しました。



佐々木 清香 さん
(峰山中3年)

「電車に乗っているとき、盲導犬を連れた目が不自由な方に、女の子が席を譲ろうとした場面から考えさせられたことを作文にしました。体の不自由な方を特別な目で見るのではなく、普通に接して、黙って手助けをして優しくしてあげたいと思います」



斎藤 智亜季 さん
(水府中3年)

「受賞の知らせを聞いてびっくりしました。日常生活の中で、人との接し方について自分が思ったことを作文に書きました。自分の反省しなくてはいけない点など、作文で考えたことを活かし、これから上手に人と接していきたいと思っています」

平成23年度県交通安全ポスター作品コンクールで優秀賞

交通安全ポスター作品コンクールにおいて、西小沢小4年の舟橋奈都美さんが、優秀賞（県安全運転管理者協議会長賞）を受賞しました。



舟橋 奈都美 さん
(西小沢小4年)

「歩く人も、車を運転する人も、横断歩道を安全に通ってほしいと思い描きました。子どもの手を大きくして目立つように工夫しました」



舟橋さんの作品

学校ホームページコンクールで山田小が 県知事賞を受賞



県教育委員会主催のいばらきの魅力再発見事業「学校ホームページコンクール」で山田小学校（寺門茂幸校長）が県知事賞を受賞しました。このコンクールには県内の80校が応募。山田小では、3年生が総合的な学習の時間の地域自慢として、東連地町の青蓮寺に伝わる「豊後国の二孝女物語」を題材に学習成果をまとめました。

「この学習で物語を知り、自分の生まれた地域を自慢に思います」と、同校の子どもたちは嬉しそうに話してくれました。

「広報ひたちおおた」が県広報コンクール で特選を受賞し、2連覇を達成

昨年10月11日に発行した「広報ひたちおおた10月号」が、平成23年度茨城県広報コンクール広報紙の部において**特選（第1位）**に選ばれ、平成22年度に続き連続の特選受賞となり、2連覇を達成しました。

これにより、茨城県の代表として全国広報コンクールに出品されることになりました。
今回の受賞は、広報紙に登場し



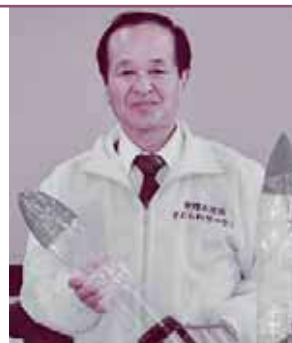
特集「農業のチカラ」をはじめ、様々なコーナーに多くの市民の皆さんが登場し、高く評価された

ていただいた多くの市民の皆さんと行政が力を合わせた結果。今後市民の皆さんに親しんでもらえる広報紙づくりに励んでいきます。

市民が講師の 生涯学習講座

第4回

子ども科学クラブ



子ども科学クラブ実行委員会
委員長 森 一史 さん
(町屋町)

理解しやすいよう、分かりやすく説明することを心がけています。また、実験中にケガをしないよう安全面も十分配慮し、十数人の指導者が各グループにつくようにしています。高校生のボランティアが加わることもあります。

子どもたちの理科ばなれが進んでいると言われる中、子どもたちに科学の楽しさを知ってもらおうと開催しています。年10回のコースでは、空気や水の性質の実験、磁石の体験や、筑波宇宙センター等の見学などを行います。

子どもたちに興味・関心を持ってもらえるような内容を実行委員会で話し合い、講座では子どもたちが

この講座の一番の面白さは、子どもたちが実際に作り、体験すること。「できたよ!」「また来年もやりたい!」と、子どもたちの生き生きとした笑顔を見ると、講師としてのやりがいを感じますね。

現代は科学の時代。この講座を通じて科学に関心を持ち、理科が好きな子が少しでも増えてくれたら嬉しいです。

「子ども科学クラブ」とは?

科学の知識を有する企業研究者やそのOB、学校の先生方が講師となり、市内の小学生を対象に毎月第四土曜日、生涯学習センターで科学の実験や体験活動を行っています。子どもたちに興味・関心を持ってもらえるよう毎回たくさんの先生方が丁寧に指導しています。



実験でどんなことが起こるか子どもたちは興味津々

*子ども科学クラブの募集は終了しています。来年度の講座の募集は平成24年4月頃を予定しています。

問生涯学習センター（☎ 72-8888）

市民協働で放射性物質を除染



本市の放射線量は健康に影響のないレベルの汚染状況ですが、改めて市内全域の生活圏の放射線量を測定したところ、プラトーさとみとその周辺において高い放射線量が確認されました。また、雨樋の下や側溝、庭木等においても、地表面からの高さにかかわらず、局所的に放射線量が高い箇所が確認されました。

このため市では、市民の皆さんの安全・安心な生活を守るため「常陸太田市放射性物質除染計画」を策定し、除染対策を効果的に推進します。

常陸太田市放射性物質除染計画

市民と行政の協働で実施

市民の皆さんと行政が共に力を合わせ、**市民協働により除染を実施**していくことを原則とします。除染をする際には、家屋や庭、道路、子どもが利用する学校、幼稚園、保育園、公園を最優先にします。

1 時間あたり 0.23 マイクロシーベルト以上の場所を除染

《市などの行政機関》

地表面から 1 m の高さでの空間線量率が 1 時間あたり 0.23 マイクロシーベルト以上の面的な場所を除染 ※放射性物質汚染対処特別措置法の対象区域

《市民等（土地及び施設の所有者・管理者等）》

放射性物質汚染対処特別措置法の対象区域以外で地表面からの高さにかかわらず、側溝、集水桝、木の根元等、局所的に空間線量率が 1 時間あたり 0.23 マイクロシーベルト以上の場所を除染

○**実施方法** 側溝内の汚泥、落ち葉、雨樋の下の土壌の除去など

【市民の皆さんの除染活動を支援します】

- 放射線量を無料で測定します。（商工観光課 内線 621）
- 放射線測定器を貸し出します。（3 月中旬開始予定）
- 除染作業用品（マスク、軍手、土のう袋）、除染マニュアルを配付します。（問合せ先へ）



相談窓口を設置しました **市放射能対策室**（環境政策課内 内線 180・181）

※具体的な除染の方法は「除染マニュアル」を参照してください。

年間 1 ミリシーベルト以下を目標！

平成 25 年 8 月末日までに、住宅や学校などの生活圏における市民の追加被ばく線量を年間 1 ミリシーベルト以下にします。農地や森林については、以下のとおり対応していきます。

生活圏 （住宅や学校、職場等）	追加被ばく線量を年間 1 ミリシーベルト以下にします。
農 地	農地から生産される食物に含まれる放射性物質が、国の新たな基準値以下となるよう、調査・検討し対応します。
森 林	今後の国の調査・検討を踏まえて対応します。

問 市放射能対策室（環境政策課内 内線 180・181）
金砂郷市民生活課（電話 85・2116）
水府市民生活課（電話 85・1119）
里美市民生活課（電話 82・2766）

二孝女物語 第三巻

問 文化課（内線541）



「豊後国二孝女」は、江戸時代後期の文化8年（1811）、豊後国臼杵（現大分県臼杵市）の若い姉妹、つゆと「とき」の物語。

姉妹は、親鸞聖人遺跡巡拝の旅の途中に病気になる。青蓮寺（本市東連地町）で世話になっていた父を迎えるために、約300里（約1200km）離れた常陸国への旅に出発。豊後臼杵から青蓮寺までの約2カ月、様々な危機を乗り越えた姉妹は、7年ぶりに父と再会を果たします。

そんな二孝女に関する様々な情報を、連載で皆さんにお知らせしています。

現地視察・川登小学校

かわのぼり

200年前の二孝女物語を後世に語り継ぎ、本市と臼杵市の交流を進めようと、1月18日～20日、本市の職員が大分県臼杵市へ視察に向かいました。

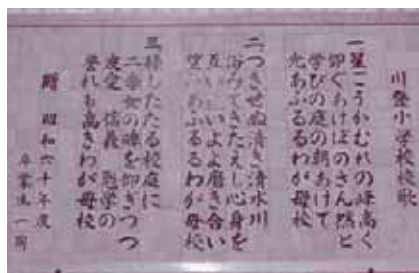
臼杵市の担当職員の方の丁寧な案内のもと、二孝女に関

する史跡等を見て回り、たくさん貴重な歴史的資料を記録してきました。今回は、つゆとときの故郷である臼杵市野津町にある川登小学校をご紹介します。



川登小学校舎の「こて絵」

校舎側面の壁に、「こて絵」と呼ばれる漆喰を用いて作られた二孝女の姿を見ることができます。



川登小の校歌 3 番の歌詞

校歌の3番の歌詞に二孝女が詠いこまれ、多くの子どもたちに歌われてきました。



川登小の二孝女記念碑

野津中央公民館には、常陸太田市のコーナーが設けられています。



川登小のある地域では、二孝女の物語が語り継がれてきたことが分かります。

現在、臼杵市では、二孝女の物語を取り上げた小・中学生向けの副読本が作成されているとのこと。

今後、臼杵市においても二孝女の話を広めるための取り組みが、より一層進んでいくことが期待されます。

二孝女物語に関する本を貸し出していますので、ぜひ読んでみてはいかがでしょうか。

問 市立図書館（☎72・5555）

棚谷町でハイキング

12月4日、棚谷町（平山義光町会長）で、地域住民約60人が参加してのハイキングが行われました。

素晴らしい眺望が楽しめる「パノラマコース」と、巨大な「包石」を訪ねるコースに分かれた参加者は、快晴の空の下で紅葉と散策を楽しみ、昼食後には地域資源を記したお宝マップと、「たなや大パノラマを歩こう」をテーマにした将来構想の発表会が行われました。

また、他にも様々なグループがハイキングに訪れて棚谷町散策を楽しんでいます。



県庁や筑波山などが見える素晴らしい眺望を楽しんだ



里美地区の風力発電施設まで見えた



棚谷町の将来構想の発表の様子

持方わくわく自然夢学校

12月23日、上高倉町持方地区で「持方わくわく自然夢学校 2011 冬」が開催され、親子43人が参加して様々な昔遊びを楽しみました。



親子と地域の方が一緒に餅つき



昔懐かしい「たが回し」



上手に竹馬に乗れるかな



竹とんぼを飛ばすコツ



美味しい食べ物もたくさん出ました

←手作りのお餅は美味しそう



石月ひろ子さんのお話を茨城キリスト教大学生子どもたちと一緒に楽しんだ



かぶ掘りにみんなで挑戦

ちょっと寄り道

今月は山下町

鑄銭座稲荷神社の碑



山下町集会所の西側に、^{ほくら いせんざ}祠と鑄銭座稲荷神社の碑が建っています。

鑄銭座とは貨幣の鑄造を行う場所のことで、江戸時代、現在の常陸太田駅の北側付近で水戸藩領内の砂鉄を用いて貨幣が造られ、2～3千人もの人が働いていました。明和5年(1769)から始まった貨幣の鑄造は、途中数回の火災や一揆に遭遇し

ながら創業を続け、安永6年(1777)6月に、ついに閉鎖されました。

稲荷神社は鑄銭座見取図では北側右角に示されています。これらは、昭和50年頃までは常陸太田駅北側付近にありましたが、道路拡幅工事に伴い、現在の地に移転、祭祀建立されたものです。

やました
来月は山下町の「た」つながりで、^{たけあい}竹合町さんをお願いします。



紹介者
山下町
岩間 實さん

人の絆が地域をつなぐ 上河合町の鳥追い祭

【レポーター】 幸久地区広報協力員

岡田由美子さん



上河合町連絡協議
会会長
大曾根勝美さん

上河合町会長
宇野英夫さん

岡田協力員

今回は、1月14日に行われた上河合町鳥追い祭をレポートします。

伝統行事を子どもたちにも伝える

幸久小西側の田んぼで行われる鳥追い祭は、田畑を荒らす鳥などを追い払い、農作物の豊作を祈る行事です。

地域の伝統行事を子どもたちにも伝えるべく、上河合町と上河合連絡協議会が連携し

て開催して今年で5年目。開催にあたっては茅根町の鳥追い祭を参考にさせていただき、祭の一週間前から、竹や葎よもぎなどで鳥追い小屋を作るなどの準備を始めます。

祭を通じて人の絆を強くする

祭には今年も大勢の地域住民が集り、鳥追い小屋の中で子どもたちが餅や豚汁を食べたり、子どもからお年寄りまで幅広い世代が交流しました。特に今年は、震災により上河合町で5カ月間避難生活を送っていた福島県楢葉町の方も祭を見たいと、現在生活しているいわき市からはるばる訪れてくれました。

宇野英夫町会長は「こういった伝統行事を通じて、人と人との絆が強くなっていきます。これからも10年、15年

と、地域の皆さんと共に続けていきたいですね」と話します。祭の最後には鳥追い小屋に火をつけると、今年の干支である辰のような炎が夜空に高く昇りました。上河合町の鳥追い祭は、地域の大切な行事として末永く続いてほしいと願います。



祭の最後に鳥追い小屋に火を放ち、豊作を祈願



鳥追い小屋の中で田楽や豚汁などを食べる子どもたち



1月8日、みんなで力を合わせて鳥追い小屋を組み立てた

地域で広がる伝統行事

大中町



1月15日に里美ふれあい館で行われた「大中町鳥追い祭」。餅つき、まゆ玉作り、田楽を食べたり楽しんだ

茅根町



1月14日に茅根町の田んぼで行われた今年で18回目となる「茅根町鳥追い祭」。佐都小児童も参加して三世代が交流

瑞龍町



1月14日に瑞龍町の小野集会所で行われた「どんと焼き、まゆ玉飾り」。紅白の餅を木の枝に付けて無病息災を祈願

今回ご紹介した地域以外でも、市内各地で鳥追い祭や地域の伝統行事が開催されています。地域の歴史に触れ、地域の人々と交流を深められる祭に、皆さんもぜひ参加してみたいはいかがでしょうか。

過去と現在、地域と都市部をつなぐ伝統行事

1月14日は小正月!! 常陸太田市内各所で『鳥追い祭り』が行われていました。ルリエは20人ほど都市住民を連れて、里美地区の最北端、里川町の鳥追いに参加しました♪ 私たちは鳥追いという単語も初めて聞き、鳥追いをいう意味なども初めて知りました。まして都市部では地域住民が一体となって行事を行うことも少ないので、地域の人たちがみんな集まっている様子さえ新鮮なものでした(*^_^*)

少子化が進み途絶えていた里川町の鳥追いでしたが、4年前に復活(^^) 町内住民はもちろん町外からも親子連れや学生が参加していました!! 一度途絶えた行事を再開するにはとてもパワーが必要かと思いますが、地域の伝統を後世にもしっかり伝える、地域住民の地域に対する想いを感じられます(*'ω`*)

餅つきにまゆ玉作り…子どもたちの明るい声が地域に響き、大人も子どもと一緒に楽しんでいました♪

昔からの行事、食事、生活スタイルを通して今の地域を見ることで、より深く地域を知ることができる気がします♪ 過去と現在をつなげるのもルリエの役割の一つ!! そんなことを小さな集落から学びました(*^_^*)v



里川町の鳥追い祭り



地域おこし協力隊「ルリエ」とは?

平成21年度から始まった総務省の事業で、都市圏の住民が1~3年間、過疎地域に住民票を移し地域で生活しながら、農林漁業の応援、水源保全・管理など様々な地域協力活動をしていきます。 RelierのBlog * <http://ameblo.jp/ykm-satomi3103/>



ヒントを一緒に考えていきましょう。

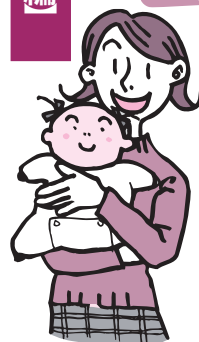
まず、深呼吸をしてその場を離れること、出した手を引っ込めることなど、努力をしてみてください。お母さんやお父さんが穏やかな気持ちで子どもと向き合うことが大切です。

ほとんどの親は自分の子どもに対してイライラした経験を持っているものです。仕事や家庭において、疲れていたり気持ちに余裕がないときなど、つい手が出てしまうこともあるかもしれません。

言うことを聞かないときなど、カッとしてつい子どもを叩いてしまいがちです。

よくある子育て相談事例【乳幼児期編】

子育て応援広場



インフルエンザを予防しましょう

日常生活に注意して、インフルエンザの予防を心がけましょう。

- ① 栄養と休養を十分にとり、体力をつけ抵抗力を高める。
- ② 人込みを避ける。
- ③ 加湿器などで室内を適度な湿度と湿度に保つ。
- ④ 外出後の手洗いやうがいを行う。
- ⑤ 外出の際や咳・くしゃみ等の症状のある場合はマスクを着用する。

インフルエンザチェックポイント

- 鼻水や咳、くしゃみなど前触れとしての症状がなく、急激に発症する。
- 38℃以上の発熱や悪寒がある。
- 関節痛や筋肉痛、倦怠感や疲労感、頭痛などの症状がある。
- 地域内でインフルエンザの流行がある。

* インフルエンザの疑いがある場合は早めに医療機関を受診しましょう。特に、発症から48時間(2日)以内であれば重症化予防の治療に効果的です。

問 健康づくり推進課 (☎73-1212)

皆さんのアイデアをまちづくりに!!

▶▶▶ 市民提案型まちづくり事業 ◀◀◀

自分たちの力で地域の課題を解決し、地域の活力を生み出そうとするグループや団体等を応援する事業で、4年目を迎えた今年度は22団体を採択しました。各団体の活動状況を随時紹介していきます。問市民協働推進課（内線217）

世代を超えた地域間の交流を

【郡戸親子クラブ】

代表 鴨志田 治さん（小島町）

郡戸小学校の児童・保護者を中心に関元住民が構成員となつて、学校に泊まろう、クリスマスファントシア、三世代交流ワーホイ（鳥追い）など、郡戸小学校を拠点に活動を行っています。

12月23日にはクリスマスファントシアを行い、約150人が集まり冬空のもとあたたかい光に包まれる素敵な時間を過ごしました。

クラブでは、これからも地域の子ども会や老人会・公民館等が連携して世代を超えた地域間の交流を積極的に行っていきます。



新しい特産品開発・販売に向けて

【グループかわせみ】

代表 大内 幸雄さん（内田町）

常陸太田市の食材を活用した果実酢の商品開発を行っています。

酢づくりは、種酢づくりから始まり、仕込み、醗酵を経て完成となりますが、温度管理などに苦勞し何度か失敗を重ねました。そのような中、今年度は2〜3種類の果実酢の試作品を作成し、完成後に試飲会を開き、意見交換しながら商品化へ向けて取り組んでいます。

地域ビジネスの構築を目指し、市の新しい特産品開発・販売にむけた取り組みを進めていきます。



様々な取り組みで地域を活性化

【常陸太田市折橋芸（能・農）部】

代表 佐川 定雄さん（折橋町）

常陸太田市折橋芸（能・農）部では、地域で耕作放棄地となっていた畑を活用したそばや小麦の栽培のほか、地元のお祭りや敬老会での民舞の披露、収穫したそば粉・小麦粉を使ったそばやうどんの振舞いなど、地域に還元する事業を行っています。

そのほか昨年の夏には、飼育をしたカブトムシを東北被災地の子ども達に届けたり、その後

も被災地の保育園へ地域の食材を提供したり、地域外住民との交流も深めました。

現在はカブトムシの飼育施設を増設し、来年以降は市内外の子ども達との交流を目指していきます。



観光での地域おこしを目指す

【持方集落】

代表 須賀川 悦久さん（上高倉町）

観光での地域おこしを目指して「すいふ恵海の森」などの森林環境整備をはじめ、地区外の人を呼び込んだ自然体験などの交流事業を行っています。

最近のハイキングブームや地域でのおもてなしなどにより、年々来訪者が増加しており、ハイキングコースを安全に通行できるように1月には白木山ハイキングコースの除草や枝払いのほか、安全確保のため滑りやすい箇所を補修するなど、コースの整備を行いました。

今後もハイキングコースの整備や年間を通じたおもてなしなど、地元住民と来訪者の交流を図りながら、地域づくりを進めていきます。



クリスマスパーティーで男女の出会いの場を

独身の男女に出会いの場を提供しようと、12月10日にクリスマスパーティー（NPO法人グリーンピュア常陸太田企画運営）が水戸市三の丸ホテルで開催されました。

今回参加したのは男性19人・女性17人。参加者は全員に1対1の自己紹介をした後に自由に歓談をし、7組のカップルが成立しました。

参加者からは「良い雰囲気

だった」「皆さん、まじめな気持ちで参加していると感じた」と好評でした。



和やかな雰囲気の中で、お互いに気の合う相手探しをした

海外の男女共同参画の状況について学ぶ

本市男女共同参画推進員の井崎美津江さん（内堀町）が、県の女性海外派遣事業「ハーモニーフライトいばらき2011」に参加し、9月25日～10月2日、デンマーク・ノルウェーにおける男女共同参画や環境、福祉などの取り組みを視察しました。

デンマークのコペンハーゲンでは、クビンフォという男女平等に関する調査データを集めた施設や、問題を持った女性をサポートするクライシス

センターを訪れ、家庭内暴力や差別などの問題を持った女性の保護のため、カウンセリングとサポートが受けられる状況を視察しました。

ノルウェーのオスロでは、あらゆる組織において役員の40%が女性または男性である中で意思決定がなされるべきとの考えのもと、男女は常に平等であることが政府の基本理念に掲げられ、子育てをしながら働く環境が整備されている状況について学びました。



ノルウェー・オスロにあるシニア福祉センターを視察

井崎さんは「今、私たちがすべきことは、お互いが協力し合う社会を創るために、一人ひとりが行動することではないでしょうか」と、今後の本市の男女共同参画の取り組み方について話しています。

市では結婚相談センター「YOU 愛ネット」を開設しています。平成23年12月末現在で250人が登録しています。どうぞご利用ください。

■ご利用時間 午前11時～午後6時

■ご利用日 月・水・木・金・土曜日（祝日・年末年始を除く）※木・金曜日は相談予約の受付のみとなります。

結婚相談・お相手紹介
イベント案内

問 YOU 愛 ネット

（金井町 3661-1 ☎・FAX 33-5151）

メール youinet@bz03.plala.or.jp

一般市民も参加して消防出初め式を盛大に開催

平成24年常陸太田市消防出初め式が、1月7日に行われました。

午前9時から消防職員・団員828人、消防車両55台が市役所本庁に集結。多くの市民が見守る中、パルティホールまでの路上を、婦人防火クラブ員や防火衣を着た子どもたちも参加しての消防パレードが行われました。

パルティホールでは分列行進、消防団による放水式を行い、消防力の現状を市民に公開。太田進徳幼稚園幼年消防クラブ員による鼓笛演奏も行われました。

式典では大久保市長が「震災対策をはじめとする総合的な防災計画も見直し、行政と市民が一体となった安心、安全な災害に強いまちづくりに努めていきます」と式辞を述べました。

また式典の中で、多年にわたり消防団で活躍された優秀な団員（勤続25年・勤続15年）および分団、親子団員や、茨



消防自動車がいざなりと並ぶ中、一斉に放水訓練を行う様子は圧巻



市内の全消防団が一同に集結



婦人防火クラブ員もパレードに参加し、火災予防を呼びかけた

城県消防ポンプ操法競技大会に3回出場し優秀な成績を収めた消防団員が表彰されました。

健康スポーツだより



〆毎月最終水曜日〆

今月の市民健康スポーツデーは2月29日水です

個人、家族、グループなどで取り組み、楽しんで身体を動かしましょう！

【体力測定のお知らせ】 2月29日水 午後3時～午後8時 山吹運動公園市民体育館で行います。自分の体力年齢がわかります。ぜひご来場ください。

私のスポーツ・運動による健康法紹介



サロン谷河原体操会のみなさん

代表 菊池 三男さん

県や市で奨励している健康体操の教室を受講した方から「自分たちの地域でもこのような教室ができないだろうか？」という話があり、地域で講師の資格をとった方の指導で体操会を行っています。現在19人の会員で週1回の1時間半程度の体操の他、ボランティア活動や月に1回お茶飲み会を行っています。

会長と講師の先生は「来週も来たいとか、寝たきりにならない将来のため、と思ってもらえる参加者の自発性を

問スポーツ振興課スポーツ振興係（山吹運動公園市民体育館内） ☎ 73-0090 / FAX 73-1230 月曜・祝日は休

【ストレッチワンポイント】

準備運動としてのイメージが強いストレッチですが、運動に慣れていないうちはメインの運動としても十分に効果を発揮します。以下の点に注意して行ってみましょう。

- 自分の体の動く範囲で行う
- 1回20秒程度
- 呼吸を止めたり反動をつけたりしない
- 伸ばしている部分を意識する

ストレッチは続けることで効果を発揮します。急がず慌てず毎日継続して頑張しましょう。

引き出せるような運営を心がけています。会員の平均年齢は80歳を越えています。デイサービスに通いながら活動に参加している方もいます。目標は地域の人が気軽に体操とおしゃべりを楽しみに来られるサロンにすることです」と話してくれました。

健康の維持を楽しむために体操会に来ることが、本人だけでなく周りにも大きな影響を与えているのでしょう。

スポーツ推進委員だより

巡回スポーツ教室（金砂郷）

（金砂郷）

第12回市民グラウンドゴルフ大会

この教室は、スポーツ推進委員協議会が主催している教室で、各地区を巡回してニュースポーツの指導をするものです。今回は、金砂郷地区で26人の参加者を得て実施しました。

初めてグラウンドゴルフを経験した方々は、最初は戸惑うことがありましたが、スポーツ推進委員の指導により、終了時には、スポーツの楽しさを知って頂くことができました。

239人と多くの参加者のもと大会が開催されました。競技方法は、参加者が多いため、A・Bのブロックに別れ、それぞれのブロックでの優勝を競うもの。年々、レベルも高くなり、全体で59回のホールインワンを記録し高スコアでの優勝争いになりました。また、最高齢93歳の方も参加し元気にプレーしている姿が印象的でした。

誰でもできるスポーツですので、皆さんも参加してみませんか。



スポーツ推進委員からグラウンドゴルフの指導を受ける参加者



参加した人が定数を狙ってホールインした勢い！



一打一打に参加した皆さんは真剣な表情

市職員の給与・定員管理をお知らせします

問総務課人事係（内線 341）

給 与

本市職員の給与は、地方公務員法の規定に基づき条例で定められており、すべて議会の審議を経て決められています。

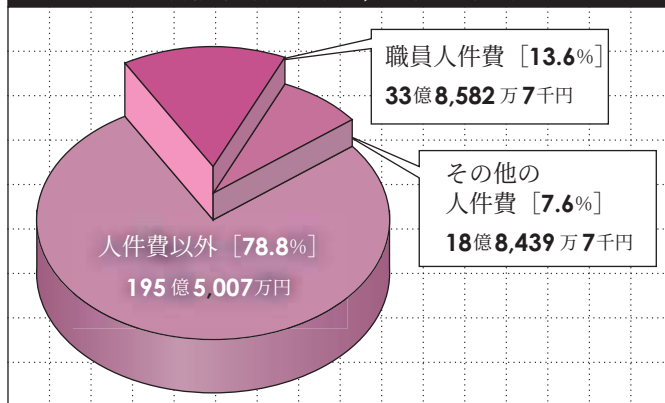
●人件費の決算状況（平成 22 年度）

右のグラフは、平成 22 年度普通会計の決算状況です。人件費は「職員人件費」と「その他の人件費」を合わせた部分で、歳出全体の 21.2%（52 億 7,022 万 4 千円）になります。

※「普通会計」とは、国民健康保険事業、介護保険事業、水道事業、下水道事業等の公営事業会計以外のものをいいます。

※「その他の人件費」とは、市長等給与、議員報酬、行政委員等報酬などです。

平成 22 年度 普通会計歳出決算状況
〈歳出総額 248 億 2,029 万 4 千円〉



●職員の平均給料月額および平均年齢の状況

	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	335,100 円	44.3 歳

※「一般行政職」とは、一般職のうち消防士、保育士、幼稚園教諭等以外の職員です。

●特別職の給料等の状況

区 分	給料月額等	期末手当
給料	市長 840,800 円(885,000 円)	6 月期 1.45 月分 12 月期 1.50 月分 計 2.95 月分
	副市長 669,800 円(705,000 円)	
	教育長 631,800 円(665,000 円)	
報酬	議長 460,000 円	
	副議長 415,000 円	
	議員 395,000 円	

※市長・副市長・教育長の給料については、平成 18 年 4 月から 5%減額を実施しています。（ ）は減額前の額です。

●職員の初任給の状況

区 分	常陸太田市 初任給	国 初任給
一般行政職	大学卒 172,200 円	172,200 円
	高校卒 140,100 円	140,100 円

定員管理

●定員管理適正化計画

定員管理適正化計画は、市職員数の削減を数値目標として定めたものです。平成 22 年度を起点として 5 年後の平成 26 年度末までに 10.4%（70 人）の削減を目標としています。

区 分	起 点 (H22.4.1)	H23.4.1 現在	H27.4.1 計画の目標値
行政職	532 人	516 人	474 人
消防職	83 人	85 人	85 人
技能労務職	55 人	52 人	41 人
合 計	670 人	653 人	600 人
増減（起点比）		△ 17 人	△ 70 人
増減率（起点比）		△ 2.5%	△ 10.4%

●職員手当の状況

区 分	内 容
期末手当	6 月期 1.25 月分
	12 月期 1.35 月分
	計 2.60 月分
勤勉手当	0.67 月分
	0.62 月分
	計 1.29 月分

区 分	内 容	支給額
管理職手当 ※	部長	給料月額の 12%の額
	課長	給料月額の 10%の額
扶養手当	配偶者	13,000 円
	配偶者以外の扶養親族	6,500 円
住居手当	借家・借間	27,000 円以内
通勤手当	交通機関	55,000 円以内
	交通用具利用者 2 km以上の距離 に応じて支給	2,000 ～ 24,500 円

※管理職手当については、平成 18 年 4 月から 10%減額を実施しています。

●部門別職員数の状況

部 門	職員数
一般行政	議会 6
	総務 113
	税務 28
	民生 94
	衛生 36
	農水 28
	商工 22
	土木 47
	小計 374
	教育 126
特別行政	消防 87
	小計 213
公営企業 会計	水道 29
	下水道 13
	その他 24
	小計 66
合 計	653

（注）職員数は一般職に属する職員数であり、特別職や非常勤職員等は含みません。

「ふるさと常陸太田」へのご支援 ありがとうございます。

ふるさと納税により、寄附をいただいた方です。
寄附金は大切にに使わせていただきます。

平成 23 年分（平成 23 年 12 月受入）

寄附金額 30,000 円

氏名	住所	寄附金額	用途
匿名の方	水戸市	30,000 円	地域の元気づくり

寄附の受入れ

氏名等	住所	寄附財産	目的
幡寿会 代表 大内公美	幡町	4,519 円	社会福祉事業のため

毎月第3日曜日は家庭の日

えがおはみんなのたからもの

いっぱいはなせる夕ごはん

平成23年度常陸太田市家庭の日推進募集標語 優秀賞

「小学1・2年生の部」世矢小2年 伊藤 楓

温かいご支援・ご協力 ありがとうございます。

東日本大震災の発生後、本市に多くの個人、企業、団体などから義援金や支援物資が寄せられました。心から感謝を申し上げます。

◇義援金（平成23年12月20日～平成24年1月27日受入分 順不同、敬称略）

〈団体・法人〉

幸久小学校 2万619円／日本郵政募金会 69万円／社

団JB日本接骨師会 78万円／三才町三世代親睦交流大会

2万2022円／浅野正好・吉田美也子 20万円／角館

観光行事実行委員会 1万7600円

匿名2件 3万8051円

義援金累計 4万6277703円

消費生活相談コーナー

暮らしの危険

しょうせつかい

消石灰による事故に注意！

【ケース1】

肥料用の消石灰をバケツに入れて、畑に散布している時に転倒した。転んだ際にバケツのなかの消石灰をかぶり両目に入ってしまった。大した

ことはないと言われた。左目を失明してしまった。（80歳代 女性）

【ケース2】

運動場で、走ってきたランナーの蹴り上げた消石灰が目に入り、目が痛み受診した。

角膜炎と結膜炎の症状があった。（10歳代 男児）

【アドバイス 事故を防ぐために】

○肥料用消石灰を使用するときには、目に入らないように保護メガネをかけ、皮膚

○目に入った場合は、きれいな水で十分に洗浄し、すぐに医師の診察を受けましょう。

問市消費生活センター（☎701322）

○飲みこんだ場合は、口をすすぎ、医師の診察を受けましょう。

○吸い込んだ場合はうがいをして、気分が悪い時は医師の診察を受けましょう。

○皮膚についた場合は、きれいな水で十分に洗い流しましょう。

○目に入った場合は、きれいな水で十分に洗浄し、すぐに医師の診察を受けましょう。

○目に入った場合は、きれいな水で十分に洗浄し、すぐに医師の診察を受けましょう。

市消防団では、 消防団員を募集しています

消防団員は、職業を持つ傍ら「我がまちの安全を守る」という

使命感のもと、地域の防災活動のリーダーとして幅広く活躍しています。特に地域の皆さんとのふれあいを大切にした活動は、防災に強い安全なまちづくりの実現に欠かせないものです。

まちを愛する一人ひとりの力を合わせれば、地域の防災はさらに確かなものになります。各地域で活躍する消防団に、あなたの参加をお待ちしています。

【消防団Q&A】

○活動内容は？

A 災害が発生した場合に、消防署と一体となって火災の消火や救助、救護活動を行い、住民を守るのが消防団の大きな役割です。

また、普段は災害に対する訓練のほか、住民一人ひとりの防災意識を高めるために、火災予防、応急手当の指導などの活動をしています。

○消防団員の身分は？

A 消防団員は、非常勤特別職の

公務員になります。災害出動など公的な活動を行うため、消防団員として守らなければならぬことが市の条例や規則などで定められています。

○待遇や補償は？

A 消防団員には、活動を行うために必要な活動服などが貸与されます。また、年間一定額の報酬と訓練、災害出動には手当が支給されるほか、退職報償金支給制度（勤続5年以上、消防団活動によりケガなどをした場合は、公務災害補償が受けられます）

○入団の資格は？

A 常陸太田市内に居住または勤務している、年齢18歳以上で心身ともに健康な方です。

○やってみようかな、と思うんですけど

A 地元の分団長または常陸太田市消防本部までお問い合わせください。

問常陸太田市消防本部総務課

☎ 73-1193



✂ 切り取り線

広報ひたちおおたアンケート用紙（情報政策課広報広聴係あて）

「広報ひたちおおた」について、市民の皆さんのご意見をお寄せください。
お寄せいただいたご意見は、今後の広報紙づくりの参考にさせていただきます。

<質問内容> 番号に○をつけてください

性別	① 男 ② 女	年齢	① 19歳以下 ② 20～39歳 ③ 40～59歳 ④ 60～79歳 ⑤ 80歳以上
質問1	広報紙は普段からよく読みますか？ ① よく読む ② さっと目を通す程度 ③ あまり読まない		
質問2	毎月の広報紙で関心があるコーナーは何ですか？（いくつ選んでも可）。 ① 特集 ② おめでとうございます ③ エコミュージアム通信 ④ 二孝女物語 ⑤ 市民が講師の生涯学習講座 ⑥ 子育て応援広場 ⑦ つながりばん ⑧ 広報協力員の突レポ！ ⑨ 里↔まち交流掲示板 ⑩ エコエコ情報局 ⑪ 健康スポーツだより ⑫ スポーツ推進委員だより ⑬ トピックス ⑭ 国民年金通信 ⑮ インフォメーション ⑯ まちの話題 ⑰ 園児たちのギャラリー ⑱ がんばってます！ ⑲ てくてくウォーク		
質問3	広報紙で掲載してほしい記事やコーナーがあれば記載してください。		
質問4	広報紙全般について、ご意見があれば自由に記載してください。		



<回答方法>

アンケート用紙を切り取って、最寄りの公共施設のアンケート回収ボックスに入れていただくか、ファクシミリ（72-3002）でお送りください。二次元コードを認識できる携帯電話をお持ちの方は、右の画像を読み取ってアンケートサイトから回答することもできます（※通信料がかかります）。



スポーツフラッシュ

(敬称略・丸数字は順位)

第4回常陸太田市武道大会

「12月4日／水府海洋センター体育館・柔道場」(カッコ内は所属チームまたは居住地)

【柔道の部】

【団体戦】▼小学生の部 ①那珂市柔道スポ少 ②常陸太田柔道部 ③金砂郷柔道スポ少／▼中学生の部 ①那珂市柔道スポ少

【個人戦】▼小学2年生以下男子の部

(就学前含む) ①増田凜之助(那珂市柔道スポ少) ②伊藤琉太(同) ③袴塚大雅(同)／▼小学2年生以下女子の部(就学前含む) ①吉井静香(金砂郷柔道スポ少)／▼小学3・4年生男子の部 ①増子陸斗(水府柔道スポ少) ②古川蒼(同) ③佐藤諒河(東海柔道クラブ)／▼小学3・4年生女子の部 ①若松玲奈(東海柔道クラブ) ②荒井友紀(常陸太田柔道部) ③関野光夏(那珂市柔道スポ少)／▼小学5・6年生男子の部 ①関野遥斗(那

珂市柔道スポ少) ②吉田悠人(同) ③荒井佑太(常陸太田柔道部)／▼小学5・6年生女子の部 ①木名瀬七海(那珂市柔道スポ少) ②青山詩穂(東海柔道クラブ) ③宮本千里(那珂市柔道スポ少)／▼

中学生男子の部

①山田知輝(那珂市柔道スポ少) ②樋口雅之(同) ③増子正人(里美柔道部)／▼中学生女子の部 ①鈴木茉彩(東海柔道クラブ) ②東田佳菜(同) ③石川真子(那珂市柔道スポ少)

【剣道の部】

【団体戦】▼小学生低学年の部 ①河内少年剣道会 ②青龍剣士隊 ③里神館／▼小学生高学年の部 ①里神館 ②青龍剣士隊 ③小里スポーツ少年団剣道部／▼中学生男子の部 ①青龍剣士隊 ②太田中学校 ③水府中学校／▼中学生女子の部 ①青龍剣士隊(個人戦)▼小学3・4年生男子の部 ①後藤大士(河内少年剣道会) ②森山響(青藍会) ③福地弦太(青龍剣士隊)／▼小学5・6年生男子の部 ①柳橋昌治(里神館) ②小藺大樹(無所属) ③高島樹(里

神館)／▼小学5・6年生女子の部 ①阿部鈴奈(青龍剣士隊) ②矢橋未那(同) ③高橋琴音(里神館)／▼中学生男子の部 ①矢橋征也(青龍剣士隊) ②飯塚耀人(青龍剣士隊) ③福地亮太(同)／▼

中学生女子の部

①海老原弥南(青龍剣士隊) ②石川菜々子(同) ③小川詩織(里神館)

▼小学男子の部

①機初小A ②山田小 ③水府小A／▼小学女子の部 ①佐竹小A ②機初小A ③太田小A／▼小学混成の部 ①河内小 ②賀美小 ③瑞竜小A／▼中学男子の部 ①瑞竜中駅伝部A ②峰山中選抜 ③瑞竜中駅伝部B／▼中学女子の部 ①峰山中女バスケット ②世矢中A ③瑞竜中A／▼高校男子の部 ①水戸工高校A ②水戸工高校B ③太田一高A／▼高校女子の部 ①太田一高 ②水戸桜ノ牧高／▼一般男子の部 ①常陸走友会A ②常陸太田市消防署A ③笠松走

友会C／▼一般混成の部 ①世矢J&J同好会A ②笠松走友会B ③常陸牛



第33回市長杯ソフトテニス大会「1月21・22日／山吹運動公園テニスコート」

▼中学男子の部

①市毛・出町(北中) ②準優勝 井上・石川(水府中) ③久野・平根(水府中) ③富永・小林(瑞竜中)／▼中学女子の部 ①吉成・石井(峰山中) ②市村・橋本(太田中) ③舟橋・寺門(峰山中) ③今井・波越(峰山中)／▼一般男子の部 ①住谷・伊藤(茨大) ②植村・白根(庭球プライド・高萩ファイターズ) ③内山・高森(高萩ファイターズ) ③松木田・猪股(日研)／▼一般女子の部 ①高野・鈴木(茨大OG) ②荷原・中澤(茨大OG) ③小室・熊谷(太田二) ③倉持・山内(明秀日立・太田二)



星空観察会で環境について学ぶ

1月14日、瑞竜中校庭で市民環境会議主催の**冬の星空観察会**が開催され、厳しい寒さにもかかわらず親子約60人が参加しました。当日は雲が無く、絶好の星空の観察日和。市内の空でこの時期にどんな星が見えるのか、なぜ見えにくくなっているのかなど、環境のことを考え、天体望遠鏡で、惑星、星雲、星団などを親子や友達と一緒に観察しました。



↑寒空の下で空を見上げて冬の星座を探す参加者たち
←双眼鏡や天体望遠鏡を覗き込み、星雲を興味深げに観察する子どもたち

賀詞交歓会で交流と結束を確認

1月14日、西小沢公民館で公民館主催（小澤日出光館長）の**西小沢地区賀詞交歓会**が開催されました。

公民館単位で賀詞交歓会を行っている地区は珍しく、集まった約60人の参加者は震災からの復興と新年の飛躍を誓い、和やかに交流を深めながら地域の結束の力を再確認しました。



西小沢地区内の各町会長や学校関係者など多数参加した

交通安全キャンペーン

12月19日、JR常陸太田駅前広場で**年末の交通事故防止県民運動交通安全キャンペーン**が行われました。

キャンペーンには、太田地区交通安全協会や太田地区安全運転管理者協議会、大好きおおたネットワークなどから78人が参加。アトラクションとして、はすみ保育園児の和太鼓演奏が披露された後、参加者は駅前交差点5カ所に分かれて啓発用チラシ等を配布して交通安全を呼びかけました。



↑はすみ保育園児の太鼓演奏
←ドライバーに交通安全を呼びかけながらチラシを配布

山田地区作品展

1月27～29日、山田公民館（天下井庸廣館長）で**山田地区作品展**が開催されました。

地域住民の趣味を披露する場をつくり、地域活性化につなげようと開催した作品展は今年で2回目。地域の方々の絵画や盆栽、生け花、陶芸などの他、山田小学校（寺門茂幸校長）の児童や先生方からの出展など、約150点もの力作がずらりと並びました。

天下井館長は「地域の方の協力で、今年もたくさんの作品が集まりました。作品の募集を呼びかけてくれた各町会長さんや、役員皆さんのおかげです。この作品展を通じて、地域の皆さんの交流の場になってくれれば嬉しいです」と話していました。



【山田地区広報協力員より情報提供】

【写真④】作品展は、個人の趣味の作品の他、生け花など公民館主催の教室での成果を発表する場にもなった

【写真⑤】山田小の子どもたちによる書道の展示。学校も協力した地域ぐるみでの作品展には多くの方が見物に訪れた



岡田町三世代交流会

1月15日、**岡田町三世代交流会**が岡田町会館で開催されました。

交流会は白鳥子供会、シニアクラブ、青少年健全育成、岡田町会などが共催で行ったもので、約80人が参加。地域の方が講師となり、折り紙や輪ゴム銃をつくったり、お手玉やけん玉、ベタンク、輪投げなどを子どもたちと一緒に楽しみました。

遊びの後はみんなで昼食を食べ、お年寄りから子どもまで幅広い世代が交流した催しとなりました。

【写真⑥】割り箸と輪ゴムで作った銃的当てに挑戦

【写真⑦】大人に教わりながら色とりどりの折り紙を折る子どもたち





がんばってます

Vol.30

Sasaki Takeshi 佐々木武さん
Mochiko 路子さん (小妻町)

一昨年の4月に大子町から里美に移り、子ども2人と家族4人で暮らしています。お互いに県外の出身ですが、飛騨高山での木工芸の修行中に知り合いました。現在はタンス・テーブル・イスなどの家具から、スプーンなどの小物まで、2人で製作・販売しています。

タンスなどはお客様から注文を受けて作ります。お客様が具体的にどのようなイメージを求めているかを考えるのが難しいですね。でも、やつ

ぱりお客様に喜んでもらえたときや、たくさん使い込んでくれているのを見ると、とてもうれししい、やりがいを感じます。市役所での朝市や、各種イベントにも出品。お客様といういろいろな話ができてとても楽しいですね。マウンテンバイクが趣味で「うっかり八兵衛カップ」に息子と出場したりしています。また地元の消防団員としても活動中です。工芸の仕事をやめていく人



がんばってる若者募集中!

- 対象** 市内で働いている若者
市外で働いている若者 (市民に限ります)
- 問** 情報政策課広報聴係 (内線 303・304)

園児たちのギャラリー

今月は「金郷幼稚園」
「金砂郷保育園」で〜す (^0^)/
年長さん (ぞう組)

たっ年の絵馬

今年の絵馬を作ったよ。折り紙で折った龍に顔を書いて、ぼくはこわい龍にしたよ。私はかわいい龍にしたよ。もうすぐ1年生。小学校でお勉強するのも楽しみだけど、ぞう組のお友達ともずっと仲良くいたいなあ。

えのもと ゆあ ちゃん
おおぞね ふうま くん
あくつ はるか ちゃん
あいざわ みゆ ちゃん



いわま あかり ちゃん
あいざわ ときあ くん
うへだ ねい ちゃん
さとう ひろむ くん

しいな りんか ちゃん
おのせ りく くん
おぎつ みさき ちゃん
おかざき みずき くん



てらかご こうた くん
しもじゅう あき ちゃん
かわかみ いくみ くん
かわまた じゅんた くん

ひろき あやの ちゃん
ひだ あゆむ くん
はまの かほ ちゃん
ながしま ひまり ちゃん



まつだ たけひろ くん
ねもと かずき くん
なかじま つばさ くん
ないとう あやな ちゃん

ひたちおたてくでくウォーク ⑨

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。

上宮河内町ハイキングコース

距離：約5.5km 所要時間：2時間半



今回は、上宮河内町を歩いてきました。

上宮河内町といえば、金砂の湯や西金砂神社が有名ですが、この地域には、神社仏閣や巨木巨石などが多く存在していて、パワースポットのような雰囲気をもっています。

金砂の湯の駐車場へ車を停めて、菊蓮寺へと歩き出します。途中農道を川沿いに折れると、上に乗ると雨が降ると伝えられる大岩があります。菊蓮寺を回り込むように山を登ると入定尊です。菊蓮寺に戻り境内を抜けて裏手に回ると、大ケヤキが二本あります。

ぐるりと巡って金砂の湯へ戻ってから、西金砂神社まで5kmほど車で足を延ばし、県指定の天然記念物サワラとイチヨウも見るとよいでしょう。

表紙に
よせて

1月24日、世矢小学校（萩庭宏信校長）で1年生の生活科の授業の一環として「昔遊び集会」が行われました。地域の老年寄りがゲストティーチャーとして招かれ、お手玉遊びをはじめ、ベーゴマやけん玉、あやとり、めんこ、福笑いなどの仕方を子どもたちに教えながら、昔懐かしい遊びを一緒に楽しみました。

発行 常陸太田市 / 編集 情報政策課 〒313-8611 常陸太田市金井町3690
☎72-3111 (内線303・304) Fax72-3002

*広報ひたちおたは市のホームページでもご覧になれます
URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>

この広報紙は再生紙を使用しています